

「新型コロナウイルス感染症を踏まえた活動プログラムの在り方」について(ver. 6)

令和4年4月1日
国立赤城青少年交流の家

国立赤城青少年交流の家では、新型コロナウイルス感染症にかかる国や群馬県の動向を踏まえ、当施設で実施している活動プログラムにおける実施基準の見直しを行いました。団体の皆様におかれましては、当施設の活動を計画する際の参考にしてください。

いずれの活動につきましても「活動後の手洗い」「マスクの着用」など基本的な感染症対策を実施した上で、活動することが必要です。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 感染症に配慮した上で実施できるプログラム

登山、キャンプファイヤー、キャンドルファイヤー、星空観察、オリエンテーリング、ウォークラリー、富士見ウォークラリー、グリーンアドベンチャー、ナイトウォーク、ネイチャーゲーム、レクリエーション、館内アドベンチャーラリー、館内フォトラリー、グラウンドゴルフ、ディスクゴルフ、森のパワーをさがしてみよう、赤城山学習、富士見ゆかりの偉人物語、各創作活動（講師有りも実施可能）
野外炊事（**実施の可否については団体でご判断いただきます**）

※「活動後の手洗い」や「マスクの着用」「身体的な距離の確保」など、感染症対策を実施してください。各創作活動については、使用する研修室の数を通常より増やすことで室内の人数を減らしたり、使用前後並びに使用中の換気を徹底したりするなど感染症対策を踏まえた上で実施します。

※講師有りの活動も実施します。ただし、感染症の状況によって講師派遣ができない場合もあるのでご了承ください。（野外炊事も講師を依頼できます。詳細は手引きのP.8をご覧ください。）

※野外炊事を実施する場合、調理器具や物品等の貸し出しは可能です。ただし、共用物品の使用について、不安や心配がある場合は、団体で紙皿や紙コップ、スプーン等を持参することが可能です。

いずれにしても調理をする際には、マスクやゴム手袋、三角巾など衛生面に配慮してください。

個人で炊飯できるビニルご飯（防災ご飯）のプログラムを推奨します。（マニュアルがあります。）

※持参した紙皿や紙コップ等については、45Lゴミ袋1枚につき300円で処理することができます。

食堂で購入できる物品：カレー皿（1皿：30円）、200cc用豚汁わん（1個：20円）、

スプーン（1本：10円）、割り箸（1膳5円）

耐熱用ビニル袋（60枚：400円）

食堂で購入した物品には、処分費用はかかりません。

野外炊事の実施方法については、事前の打ち合わせで確認します。

2. テント泊について

※テント一式の持ち込みのみ利用可とします。テント一式の道具の貸し出しは行いません。

※団体での持ち込みテントの利用は1人1張とします。家族の持ち込みテントは今まで通りとします。

※設営場所は多目的Fとします（谷のキャンプ場は使用不可）。